



# kawanishi

## 川西高等特別支援学校

〒948-0131 新潟県十日町市伊勢平治 711-2  
 TEL:025-768-3325 FAX :025-768-4567  
<http://kawanishi-tk.nein.ed.jp/>  
[mail:school@kawanishi-tk.nein.ed.jp/](mailto:school@kawanishi-tk.nein.ed.jp/)

### ●卒業生の進路状況●

過去8期の卒業生(80名)が社会人となり、3年時の就労希望者のうち70%を超える生徒が一般就労を実現した。

#### 主な進路先

【進学】・魚沼テクノスクール(エクステリア左官科)

#### 【一般就労】

村山土建、グリーンサービス中条、ぴっとランド、ミートコンパニオン、児玉建設  
 まほろばの里川治、山崎食品、小栗田の里、妻有農産、きものブレイン、あかね園  
 リオンドール十日町、ノジマ電器、新川屋、メイケン、宮本警報機、はぶき  
 みさと苑、あおい妻有工房、ミヤモト・トミックス、服部総業、越後製菓

#### 【福祉就労】

ワークセンターなごみ、ワークセンターあんしん、なごみの家  
 サンファーム、なかまの家、ワークセンターかわにし  
 エンゼル妻有、あんしんハーモニー、ケアステーション魚沼  
 長岡療育園、マイトーラ、工房なかさと



### ●年間の主な行事●



◆1学期◆		◆2学期◆		◆3学期◆	
4月	入学式・始業式 PTA総会、新入生歓迎会	9月	始業式、特体連スポーツ大会 修学旅行3年(東京・横浜)	1月	始業式、生徒会役員選挙 避難訓練
5月	生徒総会、体育祭 ふれジョブ、避難訓練	10月	避難訓練、進路校外学習2年 開校式典・文化祭	2月	入学者選考検査 新入生入学説明会 市内校外学習3年
6月	学校説明会、現場実習 地域体験校外学習1年	11月	現場実習 市内校外学習1年	3月	終業式 卒業式、卒業を祝う会 離任式
7月	宿泊学習2年(長岡) 終業式、職業技能検定	12月	終業式		

\*学年毎に職場見学や校外学習(公共交通機関や公共施設の利用等)を行う。  
 \*日本漢字能力検定を校内で実施する。

## 進路実現に向けた学習

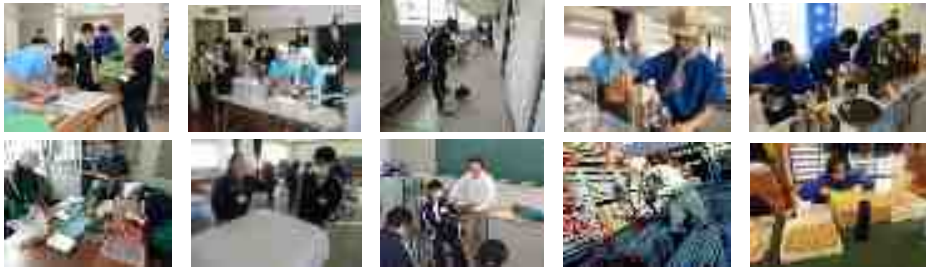
「職業技能」班では本人、保護者と進路のことを含めて相談の上決定する。「職業生活」は学年毎に学習を進めつつ、内容によっては全体、グループ別で学習を行う。

### ○職業技能

クラフト班	福祉作業所や製造業での仕事をイメージし、川西分校独自の製品作りを通して働く力を培う。継続的に根気強く取り組みつつも効率性を考えて働く姿勢を育てる。
清掃・介護班	清掃、介護での幅広い分野での仕事のスキルを身に付ける。それぞれの仕事の技術的スキルと共に対人的なスキルの育成を目指す。各分野での従事者に講師を依頼し、専門的かつ実際に学習をする。
カフェ・バックヤード班	接客業務（文化祭でのカフェ開店や校外での接客サービス等）やバックヤード（スーパーマーケット等での計量、包装作業、店舗での商品陳列業務）に関する幅広い仕事のスキルを身に付ける。各分野での従事者に講師を依頼し、専門的かつ実際に学習をする。

### ○職業生活

- ・職業生活に必要な基本的な知識の獲得と現場実習への意識付け、実践、振り返り等を中心に行う。
- ・対人的なマナー（自己紹介、面接指導）等を学習する。
- ・企業やハローワークなどから講師を招き、指導していただく機会を設ける。



### ○職場実習（産業現場等における実習）

中魚・十日町地域の企業、福祉事業所と密接に結び付いた職場実習を行う。

地域の企業や福祉事業所にご協力いただき、働く現場や活動する場所で実際に体験や学習をする。

（目的が異なる2種類の実習を実施）

#### 【ふれあいジョブ】短時間での実習

- （目的）  
・いろいろな職場や仕事内容があることを知り、自己の職業適性について考える機会とする。
- （方法）  
・1日あたり2時間前後の実習を行う。5～6月、9月～10月、2月のいずれかの時期に合計10日間（20時間前後）行う。



#### 【現場実習】長期的な実習

- （目的）  
・卒業後の生活サイクルに合わせて、実際の勤務に近い就労体験を行い、働くために必要な知識や技能、社会人としてのマナーを学ぶ。

- （方法）  
・1日あたり6～8時間の実習を連続して行う。

学年	時期	期間
1年生	11月	1週間
2年生	6月と11月	各時期2週間（年間4週間）
3年生	6月と11月	各時期3週間（年間6週間）

\*3年生は必要に応じて3学期にも実施。

## 教育目標

「夢をえがき、一步一步前進する生徒」



## 学部目標

- ・豊かな生活を送るため様々な学習や体験を通して、将来の夢や目標をもって取り組もうとする態度を身に付ける。
- ・将来の職業生活に必要な基本的な知識、技能、態度を身に付ける。

## 指導の重点

- 生き生きと心豊かに活動する生徒の育成を目指して
- ◆教育目標の達成に向けて、教職員一人一人の創意を結集し、生徒が生き生きと心豊かに活動する魅力ある学校づくりを目指す。
  - ◆学校の取組や生徒の成長した姿を積極的に発信しながら、保護者や地域とのつながりを一層深める。

## 授業の特徴

- ・卒業後の家庭生活、社会生活、職業生活をイメージした時に必要な学習内容を精選し取り組む。卒業後の就労を見据えて一週間あたり30時間の授業の内、10時間を職業に関する学習を実施する。
- ・個別、学級、学年など、学習内容に沿って柔軟な形態で学習をする。
- ・学習の場は校内に限らず、十日町市内、近隣の市町村、公共機関、福祉施設、企業等で行う。

生徒が卒業後の自分の姿をイメージし目的意識をもって学習に取り組めるようにします。



各教科等		主な内容
領域・教科を合わせた指導	家庭生活	・家庭生活に必要な衣食住に関わる実践的な内容
	社会生活	・公共交通機関や公共施設等の利用と社会生活におけるマナー、ルール、スキルの獲得
	職業技能	・働くために必要な知識や技能、態度の育成 ・働く意欲を培い将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習する。
	職業生活	・職業適性と自己理解、卒業後の生活や進路に関わる知識の理解と深化 ・社会生活に必要な基本的な対人スキルとマナー（自己紹介・面接を想定）の習得 ・実習の事前事後学習
	教科別の指導	国語 ・聞く、話す、読む、書く、実生活と結び付く題材を活用 数学 ・生活に必要な数量や実務（数、計算、時間、金銭、計量等） 音楽／美術 ・表現及び鑑賞、余暇活動の拡大 保健体育 ・心身の健康と体力の向上、余暇活動の拡大
領域別の指導	特別活動	・生徒会や委員会活動等 ・川西高校との体育祭や文化祭における交流活動
	自立活動	・学校生活全体での取り組み ・障害の受容、障害によって生ずるつまずきや困難の改善・克服のための学習
総合的な学習の時間		・校外学習や宿泊学習、修学旅行における体験から実践へ向けた学習